

2023年1月17日

報道関係者各位

かっこ株式会社  
代表取締役社長 CEO 岩井 裕之**かっこの不正注文検知サービス「O-PLUX」が  
チャット決済サービス「BOTCHAN Payment」と連携**

～不正検知業界初「チャットフォーム」による不正注文を決済前に防止、横行するアフィリエイトの不正対策にも～



クレジットカードのなりすまし注文等の不正を検知することで、安全なネット通販のインフラづくりに貢献するかっこ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：岩井 裕之、証券コード：4166、以下、かっこ）が提供する不正注文検知サービス「O-PLUX（オーブラス）」は、株式会社 wevnal（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：磯山 博文、以下、wevnal）が提供する、決済機能も兼ね備えたチャットフォームサービス「BOTCHAN Payment（ボッチャン ペイメント）」と連携し、チャットフォーム経由でのアフィリエイト報酬を狙うなどの不正注文を防止するとともに、ネット通販事業者における住所確認や本人確認等の業務効率化を実現いたします。

**■連携開始の背景**

ここ数年、ネット通販において製造者がダイレクトに消費者と取り引きをする D2C（Direct to Consumer）が盛り上がりを見せるなか、2021 年度のクレジットカードの不正被害額が過去最多の 330 億円（※1）にのぼるなど不正注文被害が増加傾向にあります。D2C には販売する商品やジャンルを一つに絞って販売する単品通販が目立ちますが、マーケティング手法として、アフィリエイトや初回限定商品などを扱うケースも多いため、アフィリエイト報酬狙いの不正注文や悪質転売などの課題があります。さらに、ここ最近では、デジタルマーケティングツールとして見かけることも多くなっているチャットフォーム経由でこういった不正注文被害が増加しています。

このような背景から、チャットフォームサービス「BOTCHAN Payment」と不正注文検知サービス「O-PLUX」が連携することになりました。「BOTCHAN Payment」をご利用の EC 事業者は、オプションとして不正対策ができるようになります。

※1：一般社団法人日本クレジット協会：「クレジットカード不正利用被害額の発生状況（2022年9月）」

**■今回の連携によるメリット**

チャットフォーム経由での不正注文の対策は、担当者による目視審査や、自社のブラックリストとの照合によって防止することはできますが、地図サイトでの住所確認、過去の注文情報との比較など運用負担が重く、一定の注文数を超えると工数がかかるため人力での審査は難しくなります。今回の提携により、「O-PLUX」を用い、電話番号疎通情報、空き室情報による検知や、「O-PLUX」をご利用の EC サイトで発生した不正傾向など幅広い注文情報に紐づく項目を活用し検知を行うため、高精度な審査が可能です。結果、注文確定前に不正注文を検知できるようになり、従来不正注文が発生した際にかかっていたメールや電話による本人確認、注文のキャンセル処理などの工程を省くことができるため、事業者の運用コストの大幅な削減が期待できます。

## 【導入企業：株式会社バスクリン様からのコメント】

ますます増加傾向にあるクレジットカード不正のなかでも、弊社は、クレジットカードの有効性チェック「クレジットマスター」への不正対策を検討しておりました。ちょうどチャットフォームサービスのリプレースを検討していたタイミングで、「BOTCHAN」が不正注文検知サービス「O-PLUX」と既に連携している実績があったため、導入を決めました。

これにより、カード会社のオーソリゼーションの前に審査ができ、かつ審査結果 NG の注文は遮断する理想の運用が実現しました。

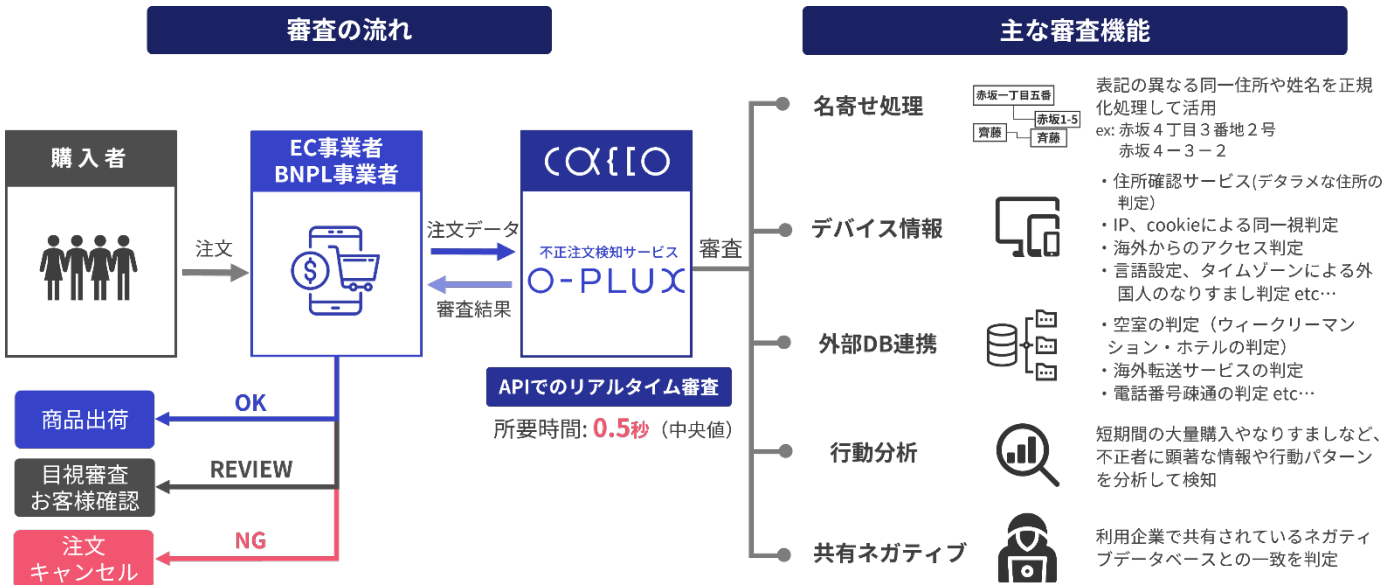
## ■「BOTCHAN Payment」について

BOTCHAN（ボツちゃん）は、消費者および企業の LTV 最大化をブランド体験（Brand Experience）の向上を通じて実現する BX プラットフォームです。そのなかでも ウェブ接客ツールであるチャットフォームに決済機能が合わさった、チャットフォーム決済サービス「BOTCHAN Payment」は、エントリーフォームの最適化を図り、CVR の向上に貢献いたします。

※「BOTCHAN Payment」の詳細はこちら：<https://botchan.chat/product/payment>

## ■不正注文検知サービス「O-PLUX」について

かっこが提供する不正注文検知サービス「O-PLUX」は、注文データをもとに通常の注文か不正注文かを判定するサービスです。また、データサイエンスを活用した独自の審査ロジックにより不正注文をリアルタイムに検知し、クレジットカードのなりすまし注文、不正転売・悪質転売、後払い未払いなどの不正被害の防止及び審査業務の自動化を実現するサービスです。



### Point 01



#### 人の作業を自動化

出荷前に不正注文の可能性がないかを複数の審査要素を組みあわせてリアルタイムに解析。

### Point 02



#### 人の判断をシステムで代替

ルール化された検知条件に基づき、常に一定の検知が可能。スキルや注文量に左右されず業務を標準化。

### Point 03



#### 不正データをリアルタイムで共有

日々巧妙化する最新の不正手口に対応し、20,000サイト以上の不正情報を共有。

### Point 04



#### プロ×AIによる審査の運用体制

専門のコンサルタントと機械学習によるルールチューニングを取り入れ、新たな不正手口にもスピーディに対応。

※「O-PLUX」の詳細はこちら：<https://frauddetection.cacco.co.jp/o-plux>

かっこは、今後も、多様化する最新の不正手口に関する分析と研究を重ねるとともに、積極的に機能拡充・サービス開発に取り組む。

り組むことで、安心・安全なオンライン取引・ネット通販の環境づくりに貢献してまいります。

パートナー企業の詳細：<https://frauddetection.cacco.co.jp/o-plux/support/partners/>

## ■ 会社概要

### 株式会社 wevna1

住所：東京都渋谷区恵比寿 1-23-23 恵比寿スクエア 7F

代表者：代表取締役 磯山 博文

設立：2011年4月

URL：<https://wevna1.co.jp/>

サービス：BX (Brand Experience) プラットフォーム「BOTCHAN」の開発と提供

### かっこ株式会社

住所：東京都港区元赤坂一丁目5番31号

代表者：代表取締役社長 CEO 岩井 裕之

設立：2011年1月28日

URL：<https://cacco.co.jp/>

事業内容：SaaS型アルゴリズム提供事業

([不正検知サービス](#)、[決済コンサルティングサービス](#)、[データサイエンスサービス](#))

関連サイト：不正検知メディア「不正検知 Lab フセラボ」：<https://frauddetection.cacco.co.jp/media/>

データサイエンスぶろぐ：<https://cacco.co.jp/datascience/blog/>

採用情報：<https://cacco.co.jp/recruitment/index.html>

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

かっこ株式会社 広報 担当：前田

メールアドレス：[pr@cacco.co.jp](mailto:pr@cacco.co.jp)

電話：03-6447-4534

携帯：050-3627-8878